

健康モデル・生活づくり・環境調整・遊びの視点から見た

依存問題

“プログラム”中心の支援から“人”中心の支援へ

第2回
2026年

5月10日(日)

基礎講座

対象 依存の問題の支援に携わる(携わりたい)方
(依存問題がある本人・家族向けではありません)

最近の依存問題の家族支援の中では、あまり使われなくなった「共依存」。一方で「家族は共依存症という病気だ」という決めつけや「共依存関係を断ち切るために本人を家から出しなさい」といった暴力的な提案がいまだに存在しているのも事実で、それによって家族・本人が傷つき、追い詰められている現実もあります。今回は、長年「共依存」を研究している講師と一緒に「共依存」について再検討してみましょう。

Zoom勉強会

「共依存」っていけないものですか？
～引き離しのキーワードのままでよいかの？～

講師：小西 真理子さん (大阪大学人文学研究科 准教授／臨床哲学)
著書：『共依存とケアーふるいにかけてられる声を聴く』青土社 (2025年)

Zoom勉強会の時間

13:30～15:30 (13:20からZoom会議室を開きます)

参加費

無料

参加方法

申込みフォームからお申込みが必要です
2026年5月5日(火) 締切 (定員約40名)

当勉強会ホームページから

<https://problemgambling.namaste.jp/>

QRコードから

保健・福祉・
法律等の
支援者は
こちら→



娯楽を
提供する
事業者等は
こちら→



- 各自お申し込みください (複数人まとめて申込みできません)
- 2026年5月7日頃にZoomのURLを送信します。

注：申込みのない方にZoomのURL等を教えることは固くお断りします。

主催：依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会

協力：特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク

協力：東京パチンコボランティア基金

問合わせ先

TEL 048(796)7630 (浦和まはろ相談室) E-mail problemgambling-jccg@jcom.home.ne.jp